

平成 25 年 5 月 15 日 卵を検卵して孵卵機に入れました

ふっくん・さっちゃんに最初の卵が生まれてから 12 日経ちました。もうそろそろ有精卵か無精卵かの判定ができるはずですよ。



コウノトリの郷公園の飼育員さんをお招きして検卵してもらうことにしました。

卵を巣から取り上げて擬卵(ニセモノの卵)と交換しますが、ふっくんは大事な卵に近づく飼育員に大激怒！
飼育員の目玉をほじくり出そうと狙っています。危ないのでゴーグル着用！！とっても怖いです。
作業が終わったら、そそくさと退散します。

ニセモノの卵ですが、とりあえず残っていて安心したのか、すぐに巣に戻って抱いてくれました。

これをしてくれないと、卵からヒナがかえりそうになっても、親鳥に卵を戻すことができなくなってしまうのです。

待望のおヒナ様が誕生するのかなしいのか、県の職員も市の職員も、それから地元の人たちも、固唾をのんで見守ります。

アオサギくんもね！



ふっくんさっちゃんの卵は合計 5 個。
それぞれ生まれた日に、赤、青、緑、橙、黒のマジックでマーキングしてあるので、誕生日が分かります。



卵を消毒して、大きさと重さを測って…検卵機で光を当てて卵の中をチェックします。
果たしてどうだったのでしょうか？

う～ん、残念ながら第一卵、第二卵は無精卵だったようです。

第三卵以降の卵は、生まれてからまだ日が浅いので検査することが出来ません。

次の検卵は 5 月下旬を予定しています。

一つでも有精卵があることに期待！ですね。